

長岡大学地域研究センター 2009シンポジウム

産業構造転換の視点～環境イノベーションと企業・地域の成長～

2009年11月13日開催

二酸化炭素の排出削減、エネルギー節減、廃棄物減量など、企業への環境制約は日々強まっています。長岡地域の企業にとっても例外ではありません。反面、環境志向の高まりという構造変化は企業変革のチャンスでもあります。はたして環境は長岡地域の産業をどう変えていくのか、その中でどう変革していくことが成功企業への道なのか。当センターはこれらの課題を考えるためのシンポジウムを企画いたしました。さらに、長岡大学は長岡市の産業構造を詳細に分析するための「長岡市産業連関表」を初めて推計いたしました。その活用により、長岡まつり大花火大会による経済効果の分析について紹介するとともに、この産業連関表を環境による構造転換の展望へ応用するための課題も探ってまいります。

終了後の来場者アンケートでは、ほぼ全員の方から良かったと回答いただき、非常に充実したシンポジウムとなりました。以下ではその内容を紹介させていただきます。



—— 次 第 ——

- 1 名 称 産業構造転換の視点 ～環境イノベーションと企業・地域の成長～
- 2 日 時 平成21年11月13日(金) 14:00～17:00
- 3 会 場 アトリウム長岡 (新潟県長岡市弓町1-5-1 TEL:0258-30-1250)
- 4 次 第
 - (1)主催者挨拶
 - (2)基調報告①:「長岡市産業連関表とその活用・課題
～産業構造の特徴と長岡花火の経済効果を中心に～」報告
長岡大学教授・地域研究センター運営副委員長 鯉江 康 正
 - (3)基調報告②:「長岡地域企業の成長・発展に関する基礎課題
～不況脱出と環境対応を中心に～」報告
長岡大学准教授・地域研究センター運営委員長 石 川 英 樹
 - (4)パネルディスカッション
テーマ:環境イノベーションと成長・産業構造転換をめぐって
パネリスト

(株)伊丹自動車会長	伊 丹 敏 彦 氏
長岡商工会議所専務理事	樋 口 栄 治 氏
長岡市環境部環境政策課長	栗 林 義 久 氏
長岡大学教授・地域研究センター運営副委員長	鯉 江 康 正
長岡大学准教授・地域研究センター運営委員長	石 川 英 樹
- コーディネーター
長岡大学教授・地域研究センター運営委員 原 田 誠 司
- 5 主 催 長岡大学地域研究センター
- 6 後 援 長岡市、長岡商工会議所、(財)いがた産業創造機構、長岡産業活性化協会NAZE